

「やはらかに柳あをめる北上の岸辺目に見ゆ泣けとごとくに」
石川啄木

〈企画展〉釧路歌人会70周年記念 「短歌31文字の祈り」展

2026年1月31日(土)～4月19日(日)

釧路の地で短歌を愛する人々が集い、活動をはじめてから70年。
本企画展では、活動の記録をたどりながら、短歌の魅力をご紹介します。

「湯の中に抱きしときの花の軽さ汝が離れゆく思ひ出づ」
嵯峨美津江

「戻らない美しき海なり北洋は我ら最後の語り部ならむ」
駒板芳夫

恋万葉おみくい

開催
期間

2026年
1月31日(土)～4月19日(日)

日本最古の歌集『万葉集』から恋の詠、集めました。

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

入館
無料

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地 釧路市中央図書館 6階

TEL: 0154-64-1740 FAX: 0154-64-1741

開館時間 / 9:30～19:30

休館日 / 毎週月曜日(詳しくはホームページをご覧ください)

館内整理日(毎月最終金曜日)、年末年始(12月29日～1月3日)

蔵書点検休館日(3月3日～3月8日)

文学館の情報は
こちらからも
ご覧いただけます



〈企画展〉釧路歌人会「短歌31文字の祈り」展

【関連イベント】※イベントは中止・変更になる場合があります。

1月31日(土) 13:00～14:00	短歌教室「記念短歌講座」 釧路歌人会70周年を記念して、短歌講座を開催します。 57577のリズムや言葉選びを学び、日常の感動を短歌として表現ができるようになる講座です。 講師：臼杵良信氏(釧路歌人会会員)、蓼島智恵子氏(釧路歌人会会長) 【場所】3F会議室 【定員】20名 【申込】必要
2月8日(日) 13:00～14:00	マンスリー朗読会「与謝野晶子と俵万智」 ジスイズ朗読会の小田島本有氏が与謝野晶子の生涯を語りながら、『みだれ髪』の原作と俵万智のチョコレート語訳を比較し、朗読します。 朗読：小田島本有氏(ジスイズ朗読会) 【場所】7F多目的ホール 【定員】80名 【申込】不要
2月22日(日) 13:00～14:00	講演会「短歌と能」 日本の伝統文化である「短歌」と「能」にどのような結びつきがあるのかを、釧路宝生会代表の高橋義雄氏が解説します。 朗読：高橋義雄氏(釧路宝生会代表)、蓼島智恵子氏(釧路歌人会会長) 【場所】7F多目的ホール 【定員】80名 【申込】必要
3月15日(日) 13:00～14:00	「啄木歌留多普及会による啄木一人百首を読む」 本行寺五世住職・菅原弐也氏の発案により誕生した「啄木一人百首」と啄木歌留多普及会の活動を紹介します。 語り：佐藤壽子氏(釧路啄木歌留多普及会事務局長・釧路啄木会会員) 【場所】3F会議室 【定員】20名 【申込】必要
3月29日(日) 13:30～14:30	マンスリー朗読会「片桐茂貴が読む〇〇〇(ほにゃらら)」 毎年恒例3月のマンスリー朗読会は、釧路演劇協議会会長の片桐茂貴さんが企画展のテーマに沿った作品を朗読します。 朗読：片桐茂貴氏(釧路演劇協議会会長・劇団東風代表) 【場所】7F多目的ホール 【定員】80名 【申込】不要
4月12日(日) 13:00～14:00	上映会「子規と律～闘病7年の記録」 結核に侵され34歳の若さでこの世を去った日本を代表する文学者・正岡子規と7年に及ぶ闘病生活を支えた妹・正岡律に迫るドキュメンタリー。 【場所】7F多目的ホール 【定員】80名 【申込】不要

釧路文学館

Kushiro Literature Museum

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地
 釧路市中央図書館6F
 TEL.0154-64-1740 FAX.0154-64-1741



交通のアクセス

- JR釧路駅から徒歩8分
- くしろバス「北陸銀行」「中央図書館・道銀前」停留所下車
- タクシー：釧路駅より3分
- 駐車場：図書館利用者専用駐車場(無料70台)